

「みずほライフサイエンス1号ファンド」の増額について

このたび、新型コロナウイルス感染症（以下「本感染症」）による影響を受けられたみなさまに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：坂井 辰史）の連結子会社であるみずほキャピタル株式会社（社長：大町 祐輔、以下「みずほキャピタル」）、株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、2020年5月28日付プレスリリース「新型コロナウイルス感染症に対する〈みずほ〉の取り組みについて」（※1）にてお知らせした通り、本日、「みずほライフサイエンス1号ファンド」（以下「本ファンド」、※2）のファンド総額を50億円から100億円へ増額しました。

創薬・再生医療等を中心とするライフサイエンス分野は、近年の高齢化や技術革新を背景にマーケットが拡大しています。また、新たな創薬技術の出現により、難病治療や希少疾患の治療法が開発される等、社会的意義が極めて大きい分野と考えられます。

コロナ禍で感染症を中心とした高度な医療技術のニーズが高まるなか、先端医療の開発に取り組むイノベーション企業への資金支援を強化していきます。

本ファンドは、ライフサイエンス分野の高い知見を有する外部専門家と連携し、リスクマネーの供給を行うとともに、〈みずほ〉のグループ各社が一体で、お客さまの成長ステージに応じたサポートを行います。

〈みずほ〉は、お客さまと従業員の安全・健康の確保を最優先に事業を継続しながら、金融サービスの円滑なご提供を通じたお客さまの支援を行います。また、5ヵ年経営計画の行動軸である「オープン&コネクト」を実践し、重点戦略である成長企業へのリスクマネーの供給、産業振興・育成支援に向けてグループ一体で取り組んでいます。今後も、産業構造変化の中の事業展開の戦略的パートナーとして、お客さまの成長戦略の支援を行っていきます。

※1：2020年5月28日付プレスリリース「新型コロナウイルス感染症に対する〈みずほ〉の取り組みについて」

URL：https://www.mizuho-fg.co.jp/release/pdf/20200528release_jp.pdf

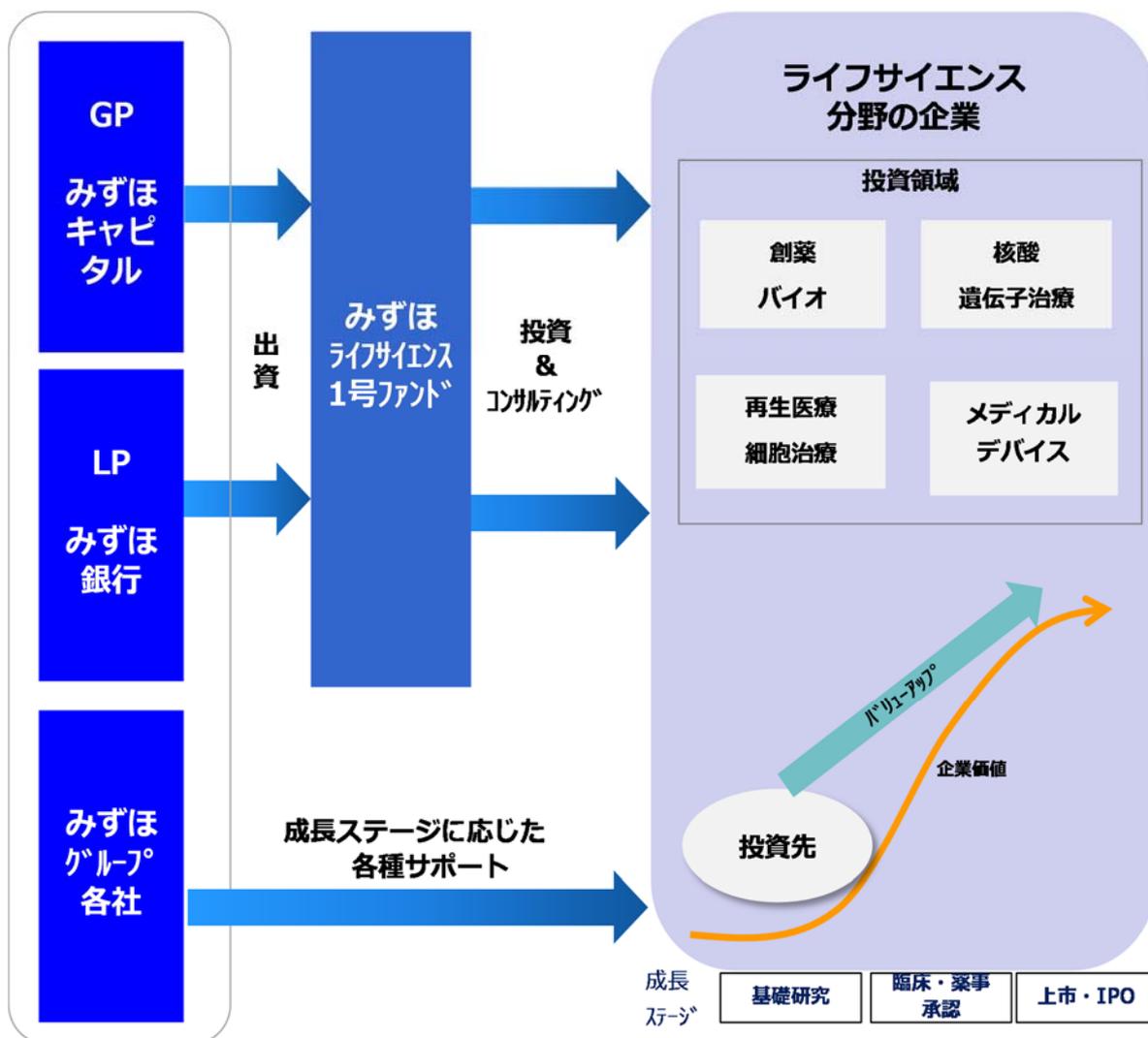
※2：2020年1月6日付プレスリリース「みずほライフサイエンス1号ファンド」の設立について

URL：https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20200106release_jp.pdf

<みずほライフサイエンス1号ファンドの概要>

| | |
|-------|-------------------------------|
| 正式名称 | みずほライフサイエンス第1号投資事業有限責任組合 |
| 運営会社 | みずほキャピタル |
| LP出資者 | みずほ銀行 |
| 出資金総額 | 100億円 |
| 設立日 | 2020年1月6日（2020年6月30日100億円へ増額） |

■スキーム概要



GP・・・無限責任組合員

LP・・・有限責任組合員

以上